

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

IgA 腎症に対する扁桃腺摘出術併用ステロイドパルス療法の治療反応性と糸球体への Properdin 沈着の関連に関する後ろ向き観察研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2018 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日に昭和医科大学江東豊洲病院において腎生検が行われ、原発性 IgA 腎症と診断され扁桃摘出術およびステロイドパルス療法を完遂した患者さん

2. 研究目的・方法

【研究の目的】 当院では、IgA 腎症の患者さんに「扁桃腺摘出術」と「ステロイドパルス療法」を組み合わせた治療を行っています。本研究の目的は、腎生検（腎臓の組織検査）で確認できる「Properdin」というタンパク質の有無が、この治療の効果を予測する目印になるかを、過去の診療記録から明らかにすることです。これにより、将来の患者さん一人ひとりにより確実に最適な治療を提案することを目指しています。

【研究の方法】 昭和医科大学江東豊洲病院において、過去に腎生検の検査を受け IgA 腎症と診断、扁桃腺摘出術併用ステロイドパルス療法を行った患者さんの診療記録のデータを集めて解析を行います。この研究は過去の診療記録を見直してデータを確認する研究であり、患者さんに追加の採血検査や余分な通院をお願いしたりするなどの負担は一切ありません。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者基本情報：年齢（生検時）、性別

臨床検査データ：腎生検時および治療終了における尿蛋白量、尿潜血、血清クレアチニン値、eGFR

病理組織学的データ：組織学的重症度（H-grade）、Oxford 分類に基づく MEST-C スコア、免疫蛍光染色に

よる Properdin 沈着の有無

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和医科大学江東豊洲病院内科 氏名 宮崎友晃

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学江東豊洲病院内科

氏名：宮崎友晃

住所：東京都江東区豊洲 5-1-38

電話番号：03-6204-6883